

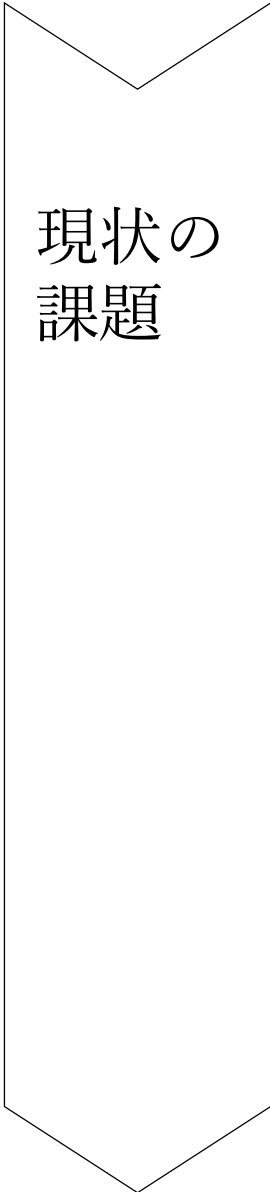
栃木県真岡市

人口 77,388人 (2023.9.1現在)

読み方は、栃木県「**も おか**」市です。

- いちご生産量55年連続、日本一（継続中）
2022年「いちご王国栃木の首都」を宣言
- 昭和40年代に日本一の内陸型工業団地を
整備し、現在6つの工業団地
- S Lが走る（真岡鐵道）





現状の課題

「真岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」より

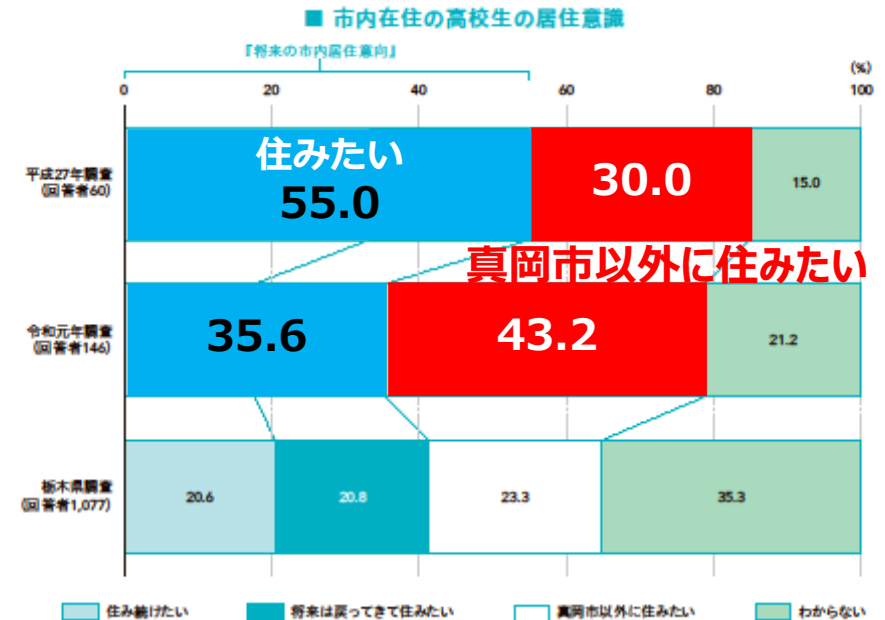
市内在住の高校生の居留意識

2015年▷2019年

住みたい 55.0 → 35.6 %

真岡市以外 30.0 → 43.2 %

**大切な子どもたちが
真岡市以外に住みたいと
言っている!! [大問題]**



事業の
目的

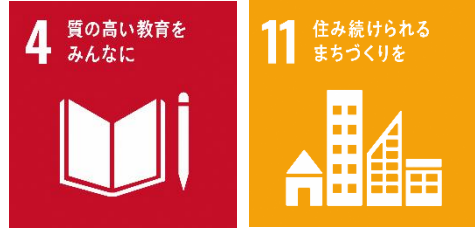
「真岡市総合戦略2020-2024」より

真岡に生まれ、育ち、学び、働き、住んでよかった
と実感し、市民だれもがわくわくできるまちづくり

- 子育て支援の充実
- 生涯学習の推進

そして 中心市街地の活性化 を掲げて
「遊ぶ・学ぶ・にぎわう」 複合交流拠点を建設中





事業の内容①

真岡市複合交流拠点

- 図書館
- 子育て支援センター（屋内・屋外の遊び場）
- 地域交流センター

図書館を核とした複合施設

- 市民の **新たな居場所**（サードプレイス）
- 人づくり × つながりづくり × 地域づくり

ハコモノ整備で終わらせず、本物の拠点として
市民協働のまちづくりへ [民間活力・公民連携]

事業の
内容②

市民協働のまちづくり

真岡まちづくりプロジェクト「まちをつくろう」

通称「**まちつく**」

2021年、もったいない公共空間を活用する20名の高校生、大学生、地域の大人たちによる、まちづくり社会実験から開始

○ 100人の一歩

○ 人づくり × 地域づくり × にぎわいづくり

2022年  **GOOD DESIGN AWARD 2022** (コミュニティづくりの取り組み・活動)

2022年 地域づくり表彰 全国地域づくり推進協議会会長賞

得られる成果

□ 真岡市複合交流拠点

2024年秋 竣工予定
2025年春 開館予定

□ 真岡まちづくりプロジェクト「まちつく」

高校生、大学生、地域の大人たち

1期生20名、2期生43名、3期生34名 = **97名**

社会実験24回の参加者（来場者）の合計約**17,000人**

活動を通して得た収益金、寄附金の合計 **926,035円**



[活動内容] 河川空間を活用するマルシェ開催（6回）、文化財での文化芸術発表会（3回）、子どもたちのための寺子屋（3回）ほか、多数

真岡市をフィールドに、地域の課題を解決してみませんか？

寄附を
するメ
リット

□ 寄附金と御礼

複合交流拠点の整備費、図書購入費、遊具購入費、「まちつく」の活動費等をご指定ください。市ホームページ、複合交流拠点施設内、SNS等でご紹介させていただきます。また、**真岡市でともに地域課題にチャレンジ**くださる企業様も募集しております！

□ お問い合わせは

○ 企業版ふるさと納税

総合政策課 総合政策係 小池宏侑

電話 0285-83-8102 Mail sougouseisaku@city.moka.lg.jp

○ 複合交流拠点／真岡まちづくりプロジェクト

プロジェクト推進課 複合交流拠点整備係 林大輔

電話 0285-83-8059 Mail project@city.moka.lg.jp



@MOKAMACHIDUKURI